

常識破りの新感覚ブレンドスコッチウイスキー「ザ・ディーコン」が
六本木ヒルズ内「TUSK」にてポップアップバーを2025年3月31日(月)まで展開

「ザ・ディーコン」の特徴的なボトルデザインをイメージした空間で
限定カクテルをお愉しみいただけます



ペルノ・リカール・ジャパン株式会社(本社:東京都文京区 代表取締役社長:トレイシー・クワン)が展開するプレミアムブレンドスコッチウイスキー「ザ・ディーコン」では、ボトルデザインをイメージした空間で限定カクテルをお愉しみいただくポップアップバーを、2025年2月1日(土)～3月31日(月)の期間、六本木ヒルズ内のバー「TUSK」にて展開します。

店内は、「ザ・ディーコン」の特徴である伝統的な銅製ポットスチル(蒸留器)を模したコッパーカラーの装飾で彩られています。エントランス付近には、ボトルの中央に描かれている「ザ・ディーコン」の象徴、「ペスト医師」のパネルを掲示し、ブランドロゴのネオンサインを随所に配しています。

期間中、「ザ・ディーコン」定番のカクテルやこのポップアップバー限定のカクテル全4種類を提供するほか、スペシャルイベントを開催します。2月21日(金)は、スペシャルゲストとして「ザ・ディーコン」のアンバサダーで俳優として活躍されている宮城大樹さんに来店いただきます。2月21日(金)、3月14日(金)には、「ザ・ディーコン」ガールズが来店し、店内を華やかに盛り上げます。

また、2月17日(月)～2月23日(日)の期間では、六本木ヒルズ内に「ザ・ディーコン」のサイネージが登場します。

「ザ・ディーコン」は、2024年に日本初上陸。伝統やカテゴリー、熟成年数といったウイスキーの既成概念を解き放ち、新たな味わいを追求したプレミアムブレンドスコッチウイスキーです。洗練されたショップやレストランが集まる六本木で、ぜひ「ザ・ディーコン」のカクテルをお愉しみください。

「ザ・ディーコン」のポップアップバーおよびイベントの詳細は次ページをご覧ください。

「ザ・ディーコン」 ポップアップバー 概要

プレミアムブレンドスコッチウイスキー「ザ・ディーコン」のポップアップバーが、2025年2月1日(土)～3月31日(月)の期間、六本木ヒルズ内のバー「TUSK」に登場。

店内は、「ザ・ディーコン」のボトルに採用している、伝統的な銅製ポットスチル(蒸留器)を模したコッパーカラーの装飾や、ボトルの中央に描かれている「ペスト医師」のパネル、ブランドロゴのネオンサインで彩られます。

期間中は、「ザ・ディーコン」を使った限定カクテル4種類を提供するほか、スペシャルイベントも開催します。

【「ザ・ディーコン」ポップアップバー 概要】

期間: 2025年2月1日(土)～3月31日(月)

場所: TUSK(タスク)

住所: 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ ウェストウオーク 1F

営業時間: 15:00～3:00(月～土曜日) / 15:00～23:00(日曜日・祝日)

定休日: 不定休

<https://tuskbars.jp>



【「ザ・ディーコン」サイネージについて】

2025年2月17日(月)～2月23日(日)の期間、六本木ヒルズ内に「ザ・ディーコン」のサイネージが登場します。TUSKで展開する「ザ・ディーコン」の世界観を交えながら、「ザ・ディーコン」のスモーキーさを感じられる映像を掲示します。



【イベントスケジュール】

2025年2月21日(金) 19:00頃～

「ザ・ディーコン」のアンバサダーで俳優の宮城大樹さんがゲストとしてご来店され、限定カクテルを注文の方にステッカーをプレゼントします。

宮城大樹(みやぎ だいき)さん プロフィール

神奈川県出身

2013年1月、キックボクシングの認知度を向上すべくCX系テレビ番組「テラスハウス」に入居。

その後、2013年3月17日 RISE 92にて第4代 RISE バンタム級王者となる。

現在は、Abema「インフォーマ -間を生きる獣たち-」Netflixシリーズ「幽☆遊☆白書」、映画「東京リベンジャーズ2」など映画、ドラマを中心に俳優活動をしなが、自身のキックボクシングジム TARGET SHIBUYA代表を努めている。

[宮城大樹さんInstagram] <https://www.instagram.com/dykinman/>



2025年2月21日(金)、3月14日(金) 19:00～22:00 ※予定が変更になる場合がございます。

「ザ・ディーコン」ガールズが来店し、店内を華やかに盛り上げます

「ザ・ディーコン」カクテルメニュー

「ザ・ディーコン」ポップアップバーでは、4種類の限定カクテルをお楽しみいただけます。(価格は全て税・サービス料込)



Smoka – Cola スモーカコーラ 1杯 ¥1,700

The Deacon Whisky / Craft Cola Syrup / Lime / Soda

「ザ・ディーコン」の定番カクテル。
クラフトコーラシロップとライム香るロングカクテルです。



Tusk Penicillin タスクペニシリン 1杯 ¥1,900

The Deacon Whisky / Ginger / Spice / Lemon / Honey / Bitters

「ザ・ディーコン」と非常に相性の良いカクテルをタスクでアレンジ。
自家製のジンジャーシロップとスパイスが心地よいカクテル。



Ruby Chocolate Martini ルビーチョコレートマティーニ 1杯 ¥2,100

The Deacon Whisky / Cacao / Ruby Chocolate / Chocolate Rum / Fresh Cream

華やかで香り高いルビーチョコをフルーティでスモーキーなウイスキーと合わせました。シルキーでまろやかな口当たりのカクテルです。



Copper Deacon Sour カッパーディーコンソーワ 1杯 ¥2,000

The Deacon Whisky / Orange / Earl Grey / Cinnamon / Lemon / Egg White

銅色のボトルをイメージしたカクテル。
柑橘とアールグレイがスモーキーな余韻を引き立てます。

「ザ・ディーコン」について

「ザ・ディーコン」は、伝統やカテゴリー、熟成年数といったウイスキーの既成概念を解き放ち、新たな味わいを追求した商品です。スコッチウイスキーはスコットランドの地方それぞれの風土が味わいの個性を形づくり、中でも名高い生産地がアイラ島とスペイサイド地方です。「ザ・ディーコン」は、そのアイラ島とスペイサイドのモルトウイスキーを含む、厳選されたウイスキーをブレンドし、アイラモルトの特徴的なピートスモークの風味に、スペイサイドモルトの焚火のようなスモーキーさが加わり、スモーキーさとフルーティーさを併せ持つ、複雑でリッチな味わいに仕上げられています。

この常識破りの味わいは、ストレート、ハイボールはもちろん、モダン・クラシックカクテルまで、あらゆる飲み方でお楽しみいただけます。

「ザ・ディーコン」製品概要

価格:オープン / 参考小売価格:4,180円(税込) アルコール度数:40度 容量:700ml



ペルノ・リカールについて

ペルノ・リカールは、伝統的な職人の技、最新鋭のブランド構築とグローバルな販売技術を兼ね備えた、スピリッツおよびワイン産業における世界の代表的リーダー企業です。プレミアムブランドからラグジュアリーブランドに亘る当グループの著名な商品群には、アブソルートウオッカ、リカール(パスティス)、バランタイン、シーバスリーガル、ローヤルサルート、ザ・グレンリベット(スコッチウイスキー)、ジェムソン(アイリッシュウイスキー)、マーテル(コニャック)、ハバナクラブ(ラム)、ビーフィーター(ジン)、マリブ(リキュール)、メゾン マム、ペリエ ジュエ(シャンパン)などがあります。当グループのミッションは、保有ブランドの長期的発展を確保することにあります。当該目標実現に向け、人と環境に最大限配慮しつつ、世界中の当グループ社員をコンヴィヴィアリテという明確な目標とインクルーシブな文化のアンバサダーと位置づけています。ペルノ・リカールの2024年度の連結売上高は115億9,800万ユーロでした。

ペルノ・リカールはNYSEユーロネクストに上場しており(ティッカー:RI、ISINコード:FR0000120693)、CAC40指数およびユーロ・ストックス50指数のメンバーです。

ペルノ・リカール・ジャパン株式会社について

ペルノ・リカール・ジャパンは1990年に設立以来、国内の酒類販売店、及び免税市場において、グループ商品を中心とした酒類の販売を展開、国内市場および免税市場でのアルコール飲料販売においてめざましい発展を遂げてきました。設立から35年を経た現在、ペルノ・リカール・ジャパンは、スピリッツ&ワイン分野において傑出したポートフォリオを保有し、国内のリーディングカンパニーとして発展を続けています。



Pernod Ricard Japan

【メディアご掲載時のお問い合わせ先】

ペルノ・リカール・ジャパン株式会社 [TEL] 03-5802-2756

【WEBサイト】 <https://www.pernod-ricard-japan.com/brands/domestic/whisky/thedeacon/>

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

PR代理:株式会社杉山PR&プランニング 担当/豊島 美樹 [TEL] 03-5468-7791 [Email] miki@sugiyama-pr.co.jp